

ろっくひよこプリスクール 施設自己評価

実施月: 2026年3月

No.	評価項目	スコア	所見・取り組み状況
1	経営理念	3.5	法人理念「共生・共創」や教育理念を全職員で共有し、財務公開や適正な理事会運営を通じて透明性の高い法人経営を維持しています。
1 - 1	理念・方針が全職員に浸透し、一貫性のある教育・保育が行われているか	3	
1 - 2	中長期計画に基づき、単年度の事業計画が適正に策定・実行されているか	3	
1 - 3	財務状況や自己評価結果が、適切に情報公開されているか	4	
1 - 4	監事監査や理事会が機能し、適正な法人運営が行われているか	4	
2	質の向上	3.67	国の指針に沿った「全体的な計画」の下で日々の教育・保育を実践し、指導計画の評価や保護者アンケートの結果を保育の質改善に繋げています。
2 - 1	園独自の全体的な計画が、国の指針に照らして適切に運用されているか	4	
2 - 2	指導計画の評価・反省が定期的に行われ、次期計画に反映されているか	3	
2 - 3	保護者アンケートなどを実施し、客観的な質の向上を図っているか	4	
3	安全保健	3.75	危機管理マニュアルに基づく訓練の実施、SIDS（乳幼児突然死症候群）防止対策、栄養士による徹底した衛生管理により、看護師2名の常駐化を図るなど、園児の命を守る体制を強化しています。
3 - 1	危機管理マニュアル（事故・防災・防犯）が整備され、訓練が有効か	4	
3 - 2	事故報告やヒヤリハットの分析結果が、全職員で共有されているか	3	
3 - 3	学校医等と連携し、子どもの健康診断や保健管理が適正に行われているか	4	
3 - 4	給食管理（栄養・衛生・食育）が、基準に則り適切に行われているか	4	
4	人権擁護	3.5	大人は圧倒的に強い存在である」という自覚を持ち、不適切な保育を防止するための自己評価や苦情解決体制を適切に運用しています。
4 - 1	不適切な保育を防止するチェック体制や、相談窓口が機能しているか	4	
4 - 2	保護者からの苦情・要望に対し、誠実かつ迅速な解決が図られているか	3	
5	家庭地域	3	ICTを活用した保護者との対話、子育て支援の実施、小学校との連絡協議会を通じた「架け橋期」の教育連携を推進しています。
5 - 1	家庭との連絡手段（ICT等）が整備され、双方向の対話があるか	3	
5 - 2	地域の子育て世帯に対する相談援助や園庭開放が計画的に行われているか	3	
5 - 3	小学校等との連絡協議会を開催し、教育の連続性が確保されているか	3	
6	人事労働	3.67	計画的なキャリアアップ研修や適正な勤務管理を行い、若手とベテランが共に学び、悩み、歩むことができる風通しの良い職場風土を醸成しています。
6 - 1	キャリアアップ研修等の計画的受講と、公平な評価・処遇があるか	4	
6 - 2	勤務時間の適正管理、休暇取得の促進など、健康に配慮しているか	4	
6 - 3	若手・ベテランが、互いに学び合える職場風土が醸成されているか	3	
7	PDCA	3	自己評価で浮き彫りになった課題を次年度の改善に向けた検討課題として取り組みます。
7 - 1	自己評価結果に基づき、具体的な課題を特定し、改善策を実行しているか	3	

評価の基準 4：十分にできている 3：概ねできている 2：少し不足している 1：できていない